

正
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十

にありのこをいふ。 一日は 12 月 10 日 金

時、以我、早退て疾いふ、~~其~~、改修が

不可是乎大よそ多ういふにたてぬ

此の通り
 時分
 時分

天竺の石を以てて

[illegible]

わ。お。は。や。あ。い。う。

[illegible]

ウツアオハシのふくふくと、ガビウアオ生はたやうのうへ

外にあらざる。其の内のものは、
その外のものは、

此の通りいふに、お茶の三つも二つも

ア、今日の内容は、うしろみ、お、答へた。即ち、

いすゞ(株)を以てし、
エロチシズムも
即ちある等

おまじのわかれいふも
おまじのわかれいふも

か、能く回すといふこと。その旨は、
か、能く回すといふこと。その旨は、

[illegible]

この石の刻は、サヤとあり、又下の唯一の石は、石を刻み

12 2 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

前分在 吾語得 平ふき 雲のうら

牙痛藥方。

14322

$$z + dz$$

三白社

丹陽縣志

12
2
7
1.

東洋中野區白鷺二丁目四一

165

書經卷之七
三
五
二

165-

東 德 中 野 區 白 鷺 三 丁 目 四 一
吉 田 精
電話三六七三五二